

# 申請事案

航空局航空ネットワーク部航空事業課  
平成26年4月24日

## 審議事案

申請種別	混雑空港運航許可申請
申請 年月日 諮問	申請 平成26年3月20日 諮問 平成26年4月10日
申請者	春秋航空日本株式会社
申請内容	成田国際空港を使用して運航を行うことの 許可申請
備考	運航開始 平成26年6月27日(金) の予定期日

## 混雑空港運航許可申請の概要

### 1. 申請者

千葉県成田市公津の杜4丁目11-2

春秋航空日本株式会社 代表取締役 鶴飼 博

### 2. 申請事案の種類

混雑空港運航許可（成田国際空港）

### 3. 運航計画の概要

#### (1) 成田＝高松線

- ①路 線 成 田 - 高 松
- ②使 用 空 港 成田国際空港及び高松空港
- ③運 航 回 数 2 往復／日 (6/27～10/ 25)
- ④発 着 時 刻

	発	着	備考		発	着	備考
成田－高松	06:30	07:55		高松－成田	08:40	09:55	
	11:50	13:15			14:10	15:25	

#### (2) 成田＝広島線

- ①路 線 成 田 - 広 島
- ②使 用 空 港 成田国際空港及び広島空港
- ③運 航 回 数 2 往復／日 (6/27～10/ 25)
- ④発 着 時 刻

	発	着	備考		発	着	備考
成田－広島	06:55	08:35		広島－成田	09:20	10:50	
	16:25	18:05			18:50	20:20	

#### (3) 成田＝佐賀線

- ①路 線 成 田 - 佐 賀
- ②使 用 空 港 成田国際空港及び佐賀空港
- ③運 航 回 数 2 往復／日 (6/27～10/ 25)
- ④発 着 時 刻

	発	着	備考		発	着	備考
成田－佐賀	10:55	12:55		佐賀－成田	13:40	15:25	
	16:55	18:55			19:40	21:25	

(4) 使用航空機                      ボーイング式B737-800型機(189席)

#### 4. 実施予定日

平成26年6月27日(金)

#### 5. 当該申請が航空法第107条の3第3項の各号に適合することの説明

(1) 運航計画が航空機の運航の安全上適切なものであること。

成田国際空港は、航空機の航行の安全確保等の観点から発着調整基準を定めている。

申請者の運航計画は、これらの発着調整基準に合致しており、また、関係空港の発着時刻についても運用時間内であり、運航に必要な時間も十分に確保されている。

よって、航空機の運航の安全上適切なものであると認められる。

(2) 競争の促進、多様な輸送網の形成等を通じて利用者の利便に適合する輸送サービスを提供するものであること等当該混雑空港を適切かつ合理的に使用するものであること。

申請者は、成田国際空港を使用して成田-高松線、成田-広島線、成田-佐賀線を平成26年6月27日からそれぞれ1日2往復にて運航しようとするものである。

申請のあった成田-高松線はジェットスター・ジャパンが1日2往復、成田-広島線はアイベックスエアラインズが1日1往復運航している競合路線であり、競争の促進が図られることとなる。また、成田-佐賀線については現在運航している航空会社がない新規就航路線であり、多様な輸送網の形成に資するものである。

更に、申請者は、ローコストキャリア(LCC)として、低価格な運賃を提供することにより、利用者の選択肢が広がること、春秋航空(中国)等を利用して訪日する外国人が申請者の路線を乗り継いで国内地点間の旅行をすることが可能となり、新たな航空旅客需要の拡大につながることから、利用者利便に適合する輸送サービスが提供されるものである。

よって、当該混雑空港を適切かつ合理的に使用するものであると認められる。

以上(1)及び(2)により、当該申請は航空法第107条の3第3項各号の基準に適合するものと認められる。

# 説明資料

平成26年4月24日  
航空局航空ネットワーク部航空事業課

## 成田国際空港の発着調整基準(1)

### 1. 発着回数の上限

	1週間当たり
A滑走路・B'滑走路共通	5, 192回

注) 週間枠の起算日は日曜日からとする。

### 2. 時間帯毎の発着回数

(1) 1.のほか、安全かつ円滑な空港の運用を確保するため、30分当たりの発着回数の上限を設定することとし、出発回数と到着回数の組合せに応じ、別表1のとおりとする。

ただし、21時以降の時間帯については、別表2に定めるところによるほか、A滑走路・B'滑走路の区分ごとに以下によるものとする。

	単位時間当たり
<b>A滑走路</b>	
21:00～21:25	16回
21:30～21:55	8回
22:00～22:55	10回
<b>B'滑走路</b>	
21:00～21:25	16回
21:30～21:55	8回
22:00～22:55	10回

(2) 航空機の遅延による混雑を吸収するために、発着回数を抑制する時間帯「ファイヤーブレークゾーン」を1日2回、それぞれ1時間ずつ設定する。

- ① 設定時間帯 : 「12時台、13時台、17時台、18時台、19時台、19時台後半から20時台前半」の中から、2回設定
- ② 発着回数 : 30分当たり25回(うち、到着回数18回)

## 成田国際空港の発着調整基準(2)(30分値)

【別表1】6時から21時まで

A滑走路+B'滑走路		合計
到着	出発	
8	24	32
9	22	31
10	21	31
11	20	31
12	19	31
13	18	31
14	16	30
15	15	30
16	14	30
17	13	30
18	12	30
19	11	30
20	10	30
21	9	30
22	8	30
23	7	30

【別表2】21時から23時まで(A滑走路とB'滑走路は独立運用)

A滑走路		
到着	出発	合計
1	15	16
2	14	16
4	13	17
5	12	17
6	11	17
7	10	17
8	9	17
9	8	17
10	6	16
11	5	16
12	4	16
13	2	15

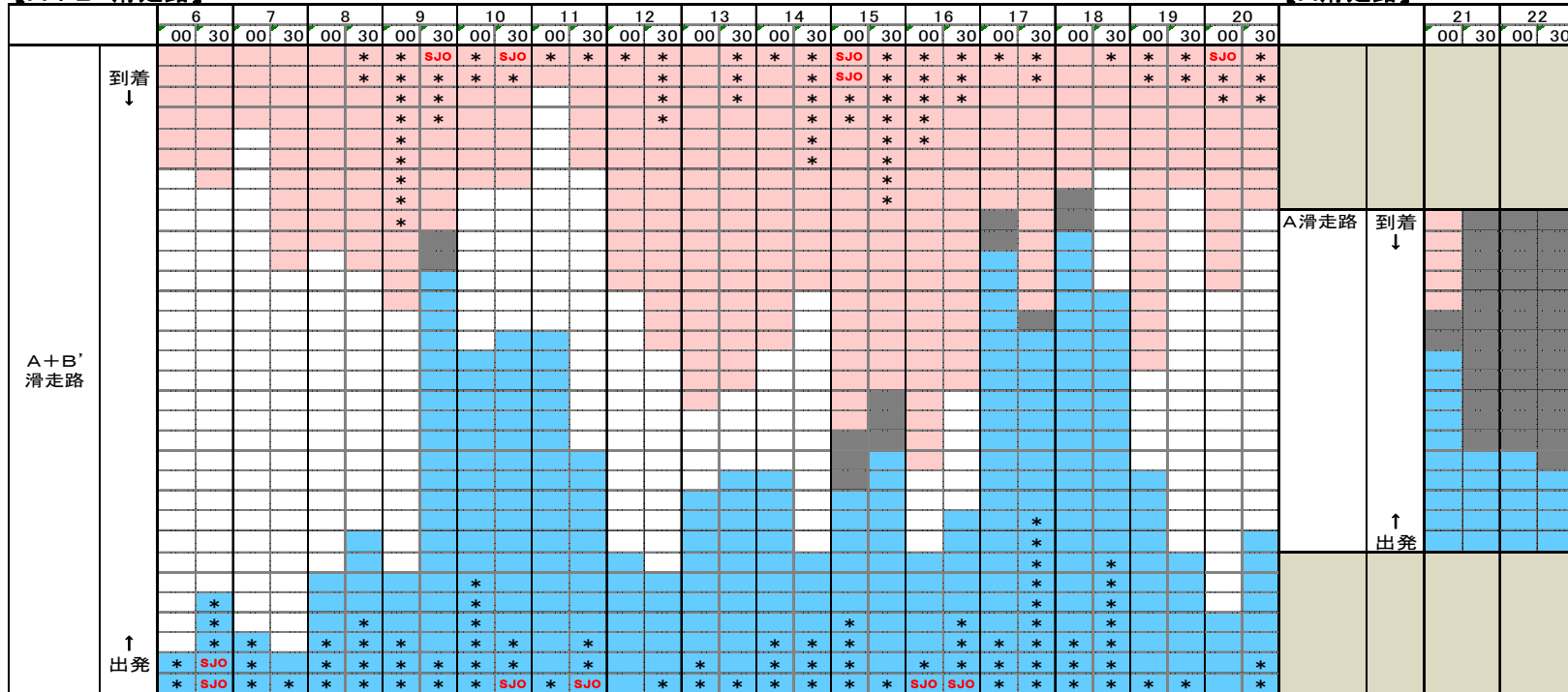
B'滑走路		
到着	出発	合計
1	15	16
2	14	16
4	13	17
5	12	17
6	11	17
7	10	17
8	9	17
9	7	16
10	6	16
11	5	16
12	4	16
13	1	14

# 成田国際空港の発着枠使用状況(平成26年8月7日(木))

\* 国内便

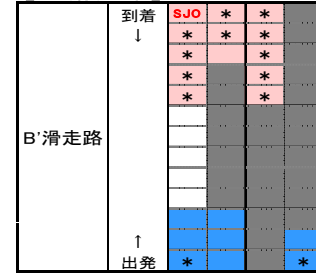
【A+B' 滑走路】

【A滑走路】



計	到着	6	7	4	11	10	11	13	9	7	7	2	6	12	15	18	17	15	12	19	17	21	17	8	13	7	6	16	7	12	8	A計	到着	5	0	0	0
	出発	2	5	3	2	6	8	6	21	17	18	18	12	7	6	10	11	11	7	10	12	7	9	22	18	23	20	11	7	4	8		出発	10	5	5	4
	合計	8	12	7	13	16	19	19	30	24	25	20	18	19	21	28	28	26	19	29	29	28	26	30	31	30	26	27	14	16	16		合計	15	5	5	4

【B'滑走路】



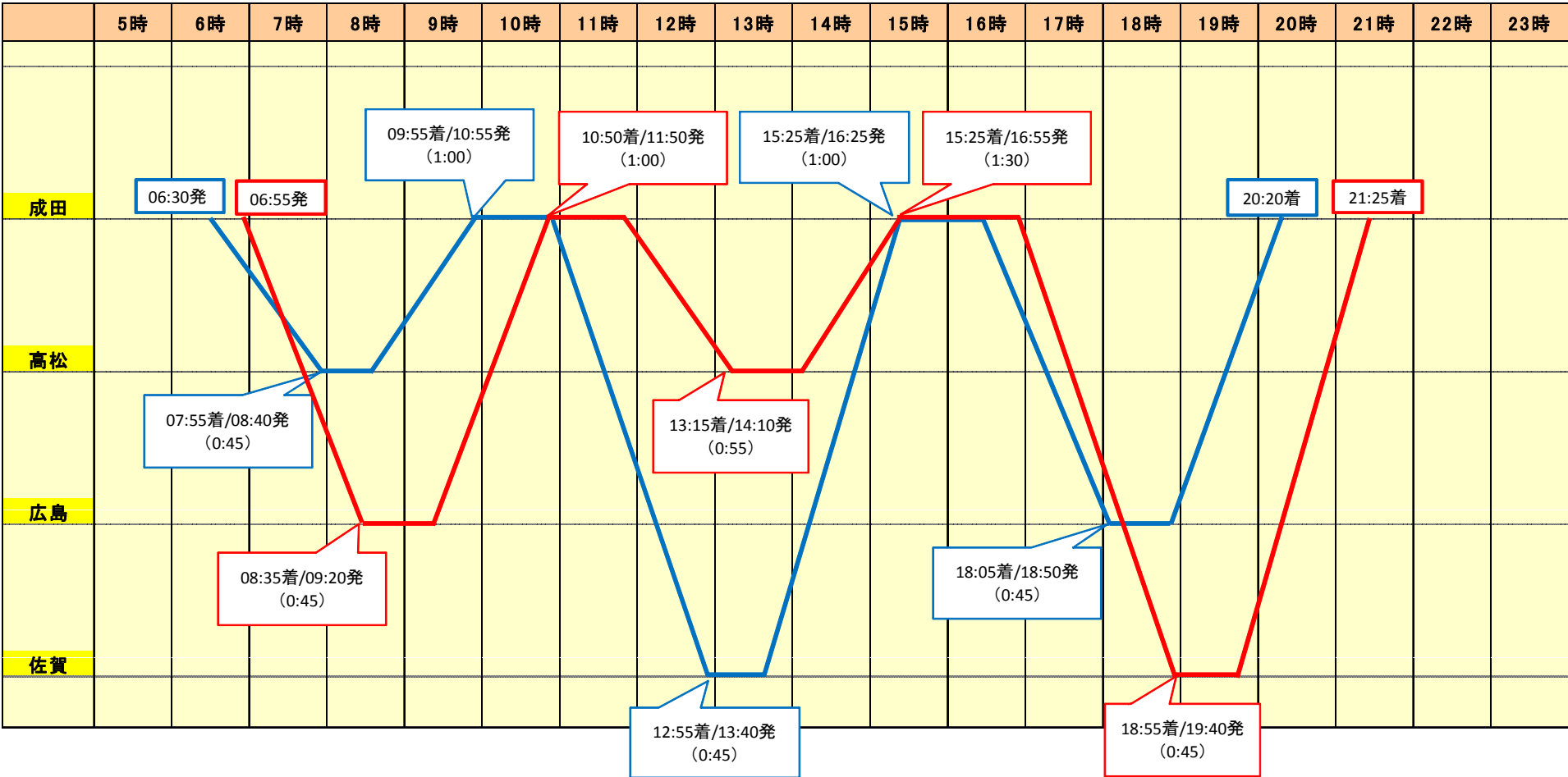
B'計	到着	5	3	5	0
	出発	3	3	0	2
	合計	8	6	5	2

## 航空保安業務提供時間(運用時間)及び利用時間等

空港名	運用時間	利用時間	滑走路
成田国際空港	24時間	6:00～23:00	A : 4, 000m B' : 2, 500m
高松空港	15時間	7:00～22:00	2, 500m
広島空港	14時間	7:30～21:30	3, 000m
佐賀空港	19.5時間	0:30～4:30 6:30～22:00	2, 000m



# 春秋航空日本 機材繰り(6/27~10/25)



( )内は、ステイタイムであり、標準ステイタイムは45分

## 春秋航空日本の安全に対する考え方

基本理念及び安全理念を基本とし、会社内に掲示し、社員に徹底している。

### 基本理念

#### 安全運航の基本理念

安全運航は会社の使命であり、すべての前提となる基盤である。  
社員一人一人が安全に向けた強い意志と理念を持って、安全管理体制を構築し、それを機能させ、そして安全文化を醸成する。

### 安全理念

#### ●安全は、社会との約束であり、最優先課題

安全は、ご搭乗頂くお客様はもとより、広く社会全体との約束であると同時に経営(会社)の中で最優先される課題である。

#### ●お客様の「満足」と「笑顔」は確かな安全と誠意から

お客様が当社便より降機される時に笑顔で、かつ、ご満足頂くためには、安全・安心そしてお客様への誠意が不可欠である。

#### ●安全は、十分な意思疎通と相互確認から

安全運航の確保と維持のためには、各セクション・各担当者が十分な意思疎通を行い、相互に確認を怠らないこと。

#### ●安全のための「立ち止まり、取りやめ」に勇気を

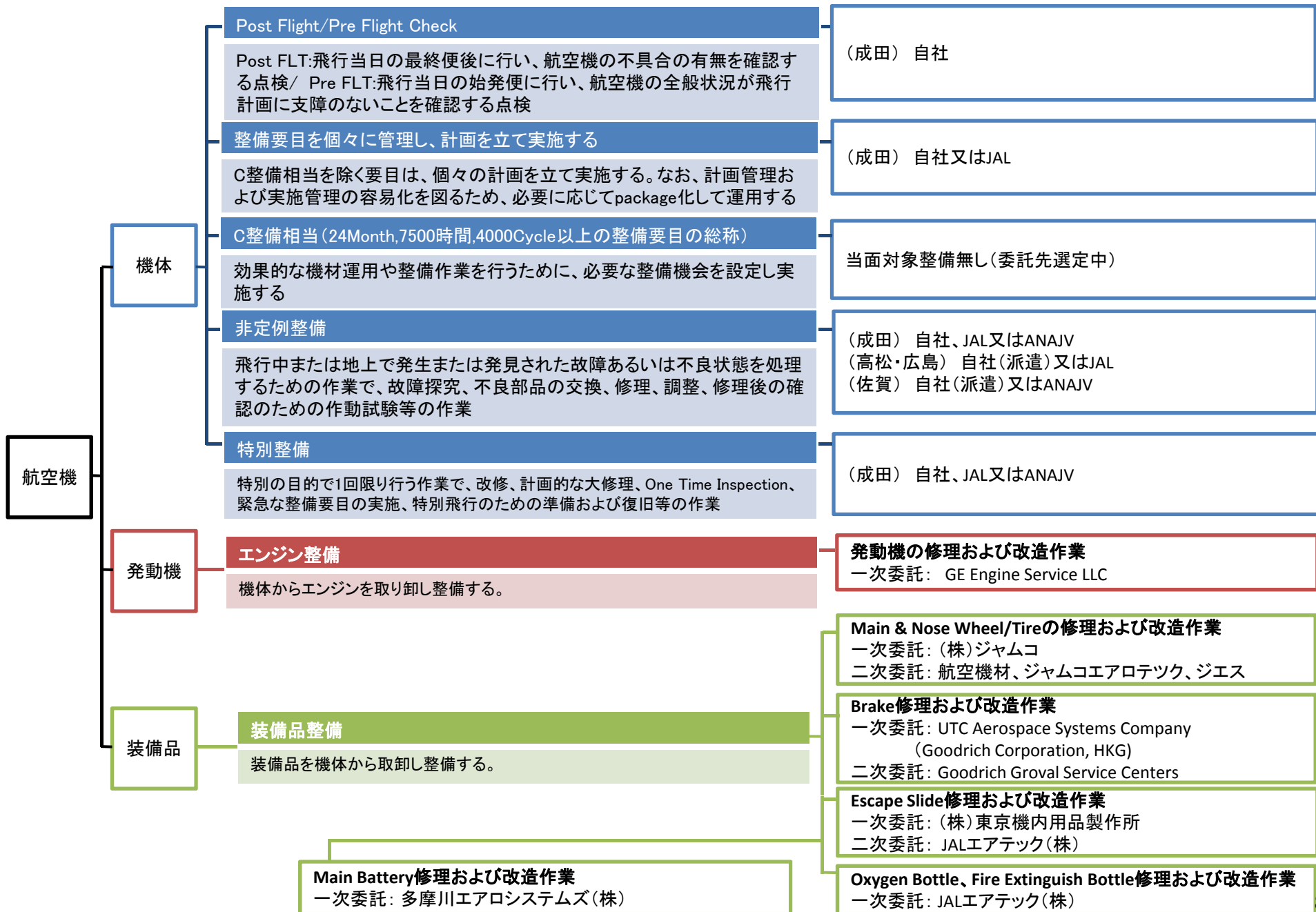
現業で常に懐疑心を持って作業に臨み、疑問が生じた場合は、十分に安全が確認できるまで立ち止まる、状況によっては、運航を取りやめる進言を考慮する。

その判断を下せる勇気を全社内的に支持できるような安全文化を醸成していかなければならない。

## 春秋航空日本 運送・整備体制

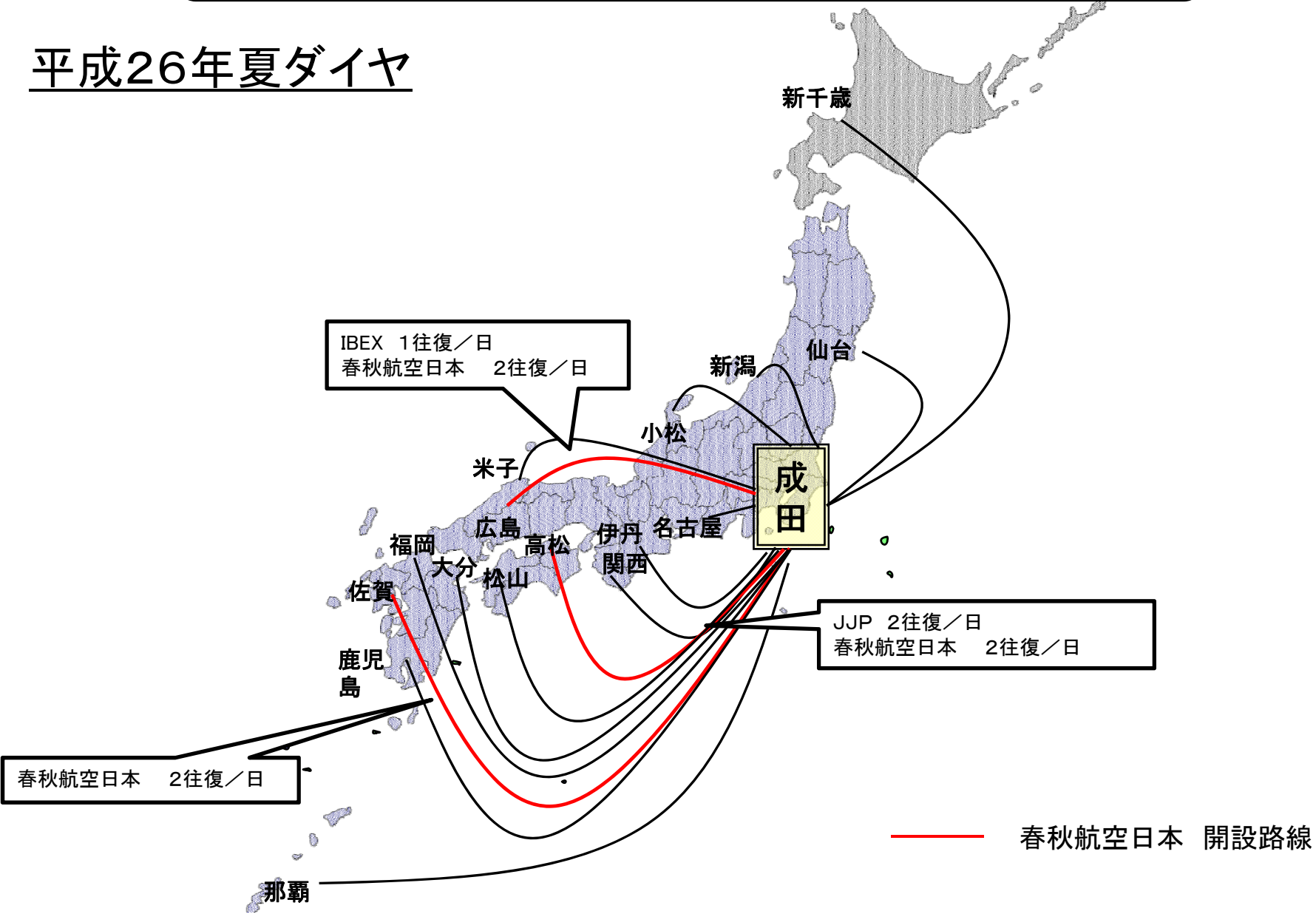
区分 空港	旅客取扱業務		搭降載業務	貨物取扱業務	地上支援業務	航空機整備業務
	旅客業務 (予約・発券・ハンドリング)	手荷物仕分業務				
成田国際空港	国際空港上屋(株)	国際空港上屋(株)	国際空港上屋(株)	一般貨物の取扱 なし	国際空港上屋(株)	自社、JAL及 びANAJV
	(株) シンプティア	(株) INTEX	(株) INTEX		(株) INTEX	
高松空港	ANA	ANA	ANA	一般貨物の取扱 なし	ANA	自社(派遣)及 びJAL
	高松商運(株)	高松商運(株)	高松商運(株)		高松商運(株)	
広島空港	ANA	ANA	ANA	一般貨物の取扱 なし	ANA	自社(派遣)及 びJAL
	中国ターミナル サービス(株)	中国ターミナル サービス(株)	中国ターミナル サービス(株)		中国ターミナル サービス(株)	
佐賀空港	ANA	ANA	ANA	一般貨物の取扱 なし	ANA	自社(派遣)及 びANAJV
	(株) ANAエア サービス佐賀	(株) ANAエア サービス佐賀	(株) ANAエア サービス佐賀		(株) ANAエア サービス佐賀	

# 春秋航空日本整備体制



# 成田国際空港

## 平成26年夏ダイヤ



## 運賃比較

成田＝高松		
春秋航空日本(SJO)	ジェットスター・ジャパン(JJP)	
5,630円～28,680円(スプリング運賃)	3,990円～28,190円(スターター運賃)	

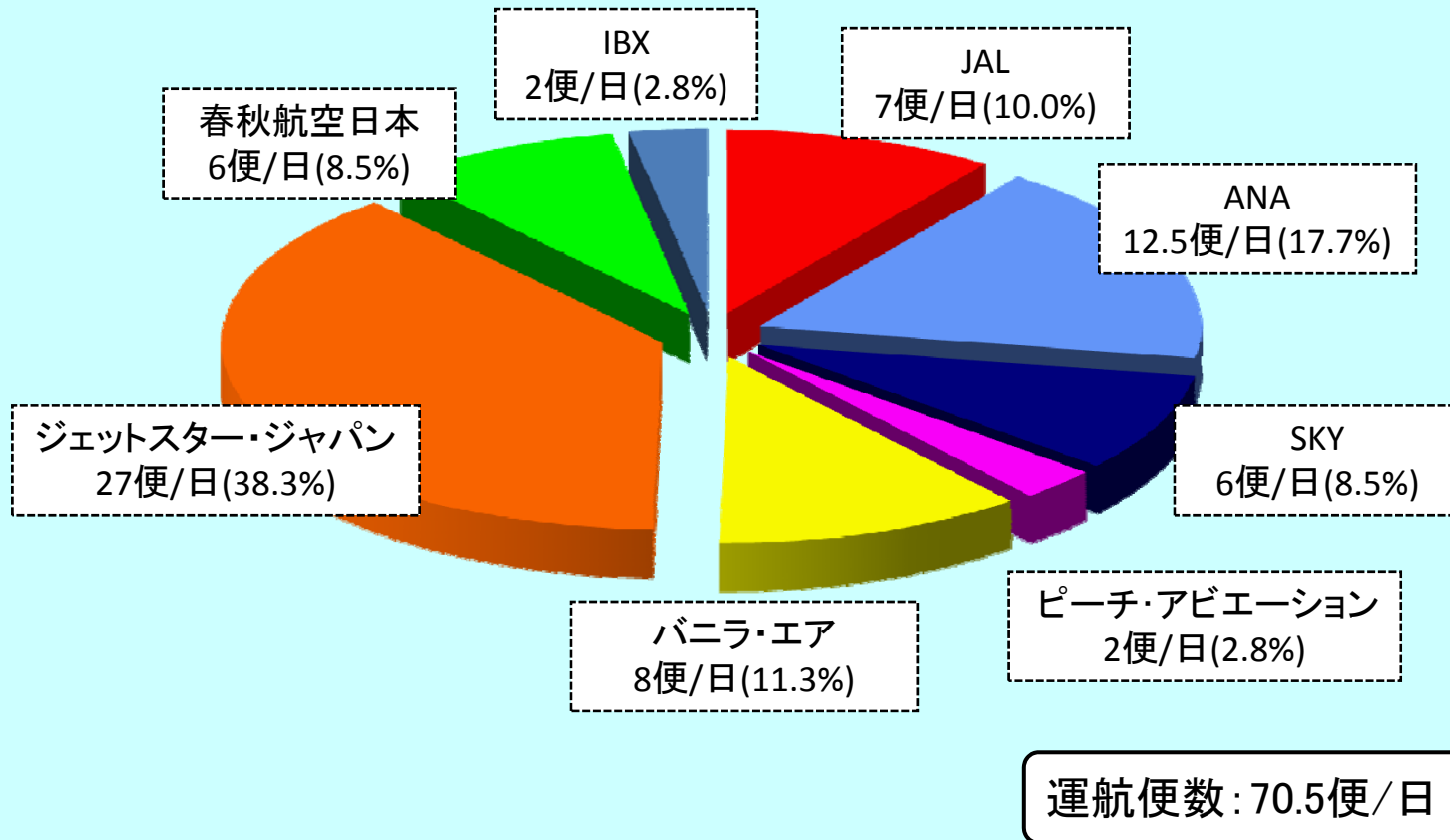
SJO、JJPともに代表的な運賃を記載

成田＝広島		
春秋航空日本(SJO)	アイベックスエアラインズ(IBX)	新幹線のぞみ(参考)
5,690円～28,680円(スプリング運賃)	18,200円～24,500円(IBEX WEB1,IBEX45)	19,080円(普通運賃)

SJO、IBXともに代表的な運賃を記載

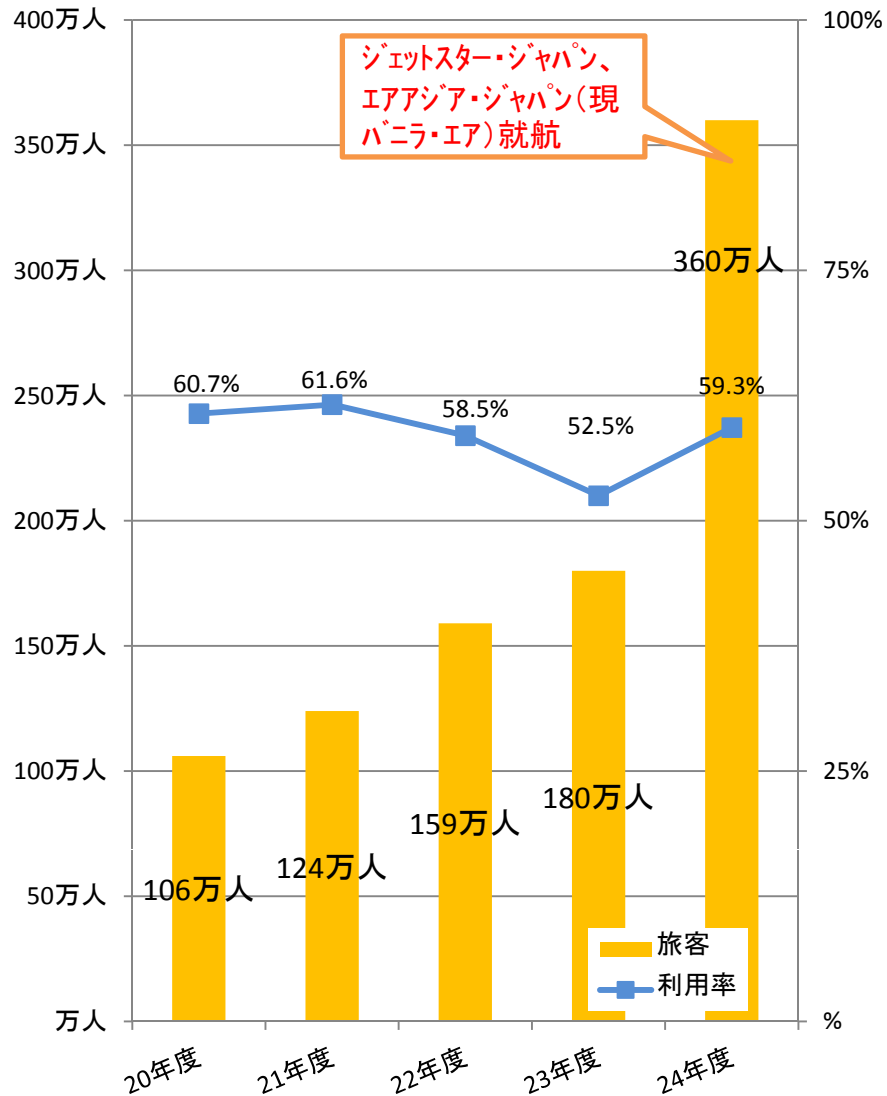
## 成田国際空港(国内線)の航空会社別運航回数及びシェア

平成26年6月27日

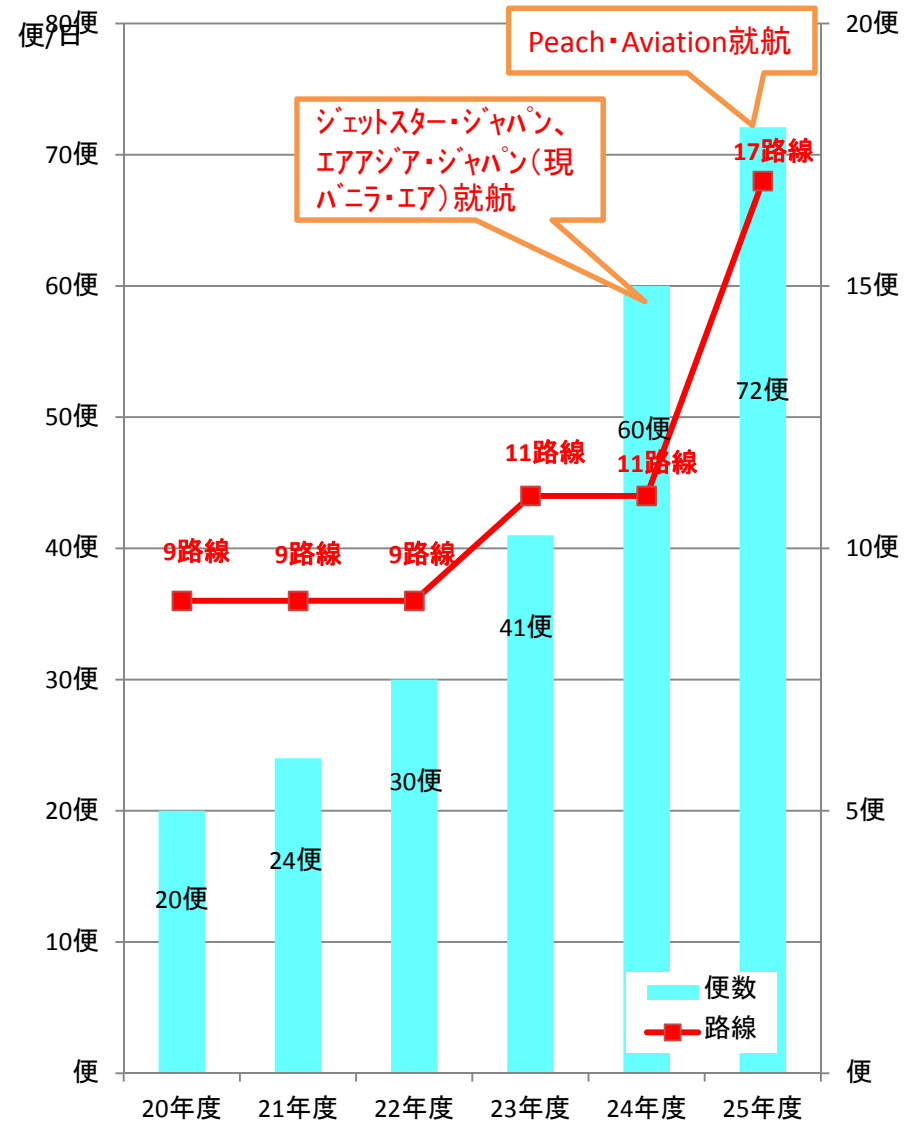


(注)・JAL及びANAは、グループ会社(但しLCCを除く)を含めた数字。  
・貨物便除く。

# 成田国際空港の国内線利用状況



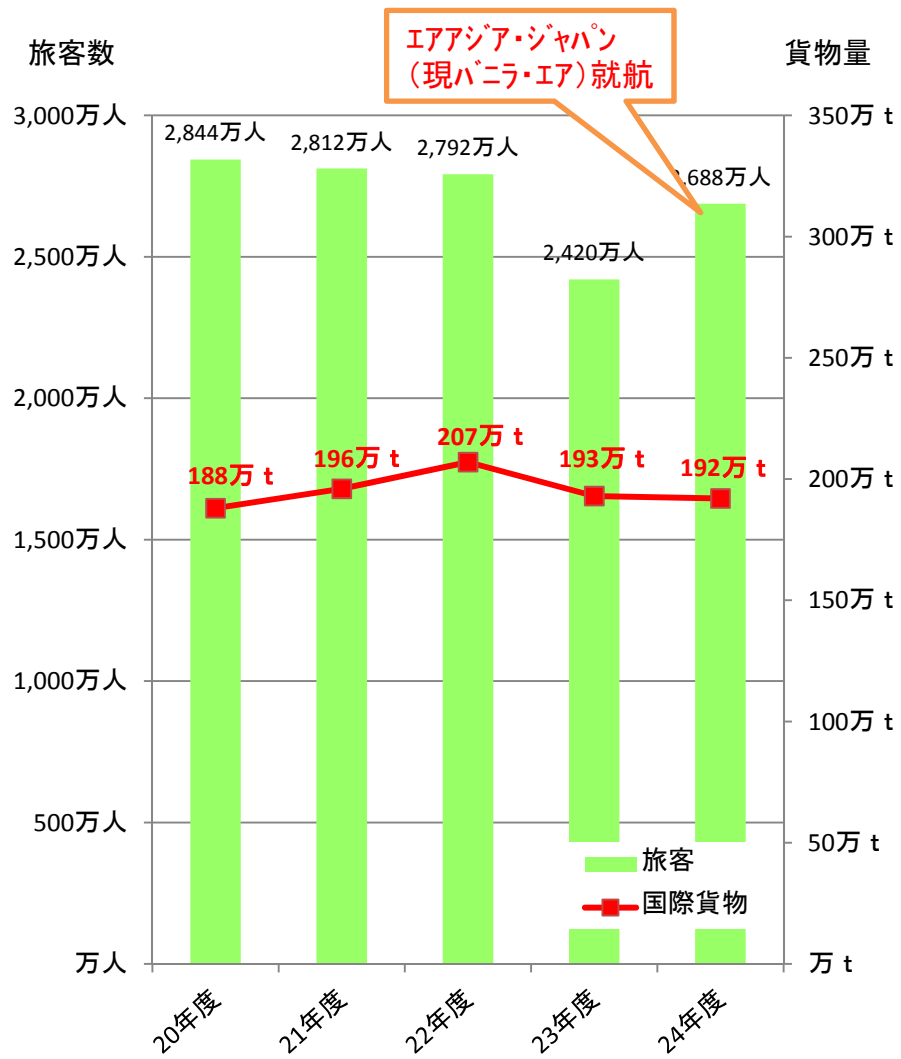
旅客数及び利用率



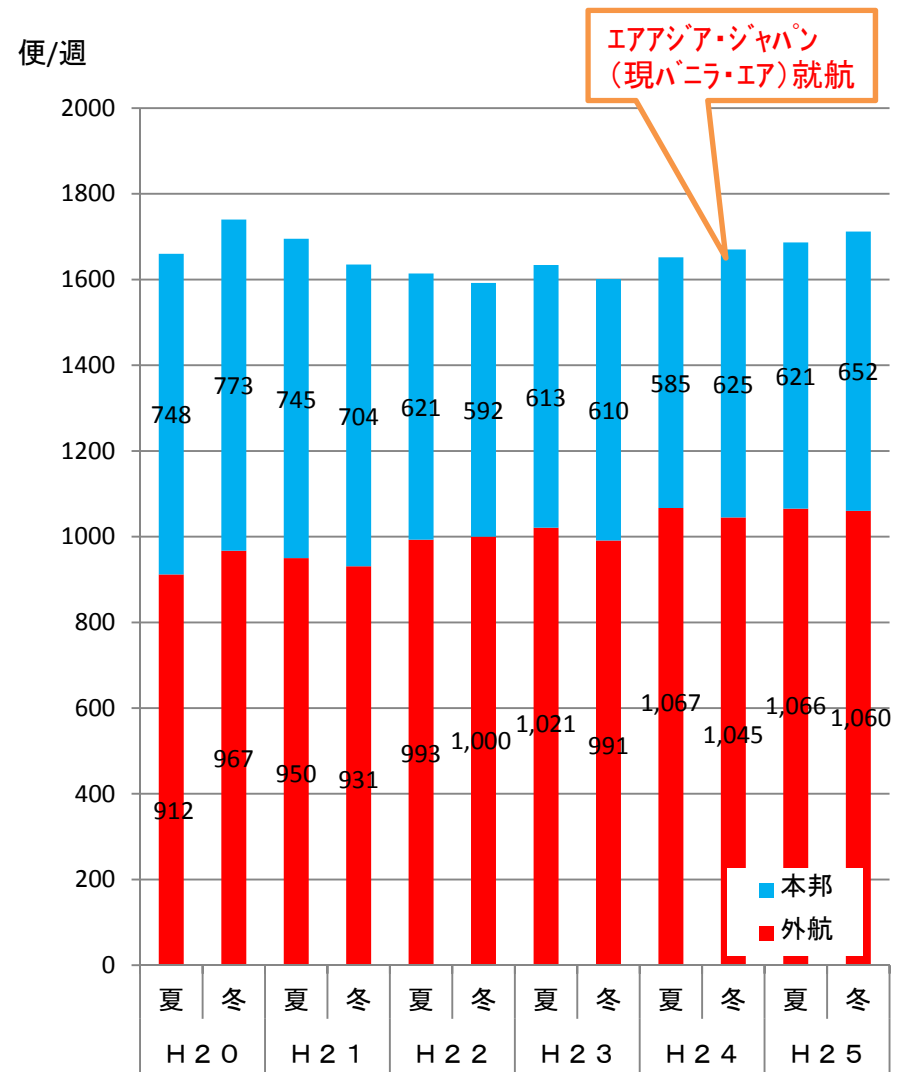
路線数及び便数



# 成田国際空港の国際線利用状況



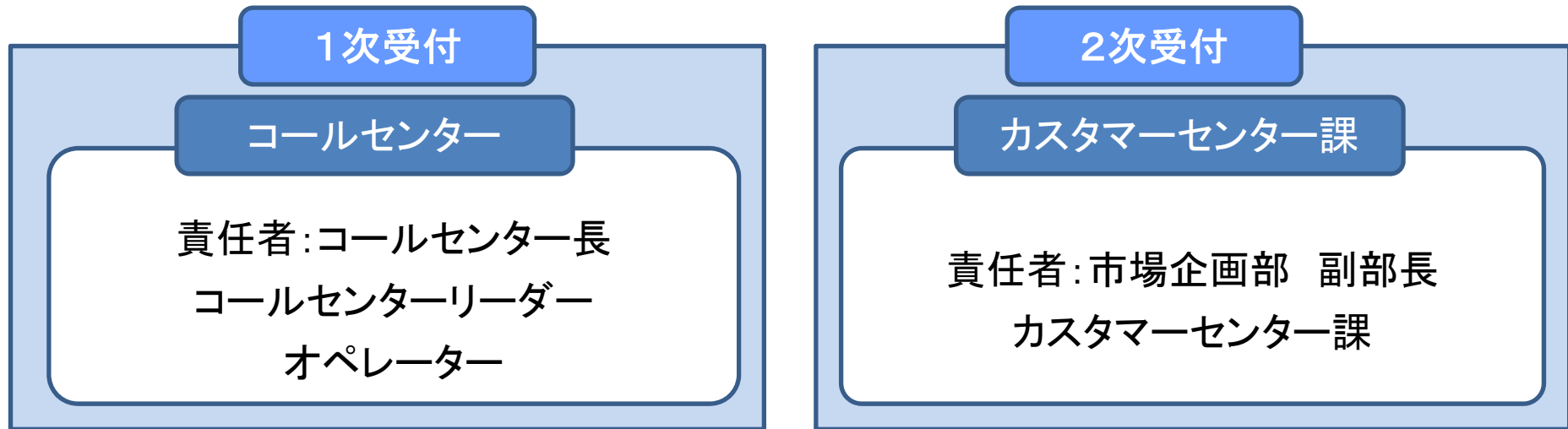
旅客数及び貨物取扱量



就航便数

# 春秋航空日本のクレーム処理体制

## 1. 体制



## 2. 業務内容

- 予約、変更、払戻業務
- 各種問い合わせ、クレーム対応業務
- 遅延、欠航発生時における旅客への連絡業務

## 3. その他

- 対応言語: 日本語、中国語、英語 など
- 対応手法: 電話、メール、FAX
- 対応時間: 9:30~17:30